

## 第6章 土地利用構想

### 6 - 1 現状と課題

本村は、長野県の中央部やや南よりに位置し、村域は 40.90 k m<sup>2</sup>で、うち半分近くの 20.11 k m<sup>2</sup>が飛地となっています。村域は、西から飛地の山岳地、森林、扇状地、沖積平地に分けられます。

平成 12(2000)年の土地利用(国土利用計画による)は、農用地(農地)945ha、森林2,348ha、宅地317ha(住宅地196ha、工業用地39ha、その他82ha)、道路164ha、水面・河川・水路83ha、その他232haです。土地利用規制は、農業振興地域1,207ha(うち農用地784.8ha)、都市計画区域2,079ha(うち、用途地域685ha)などが指定されています。

今後の土地利用の課題は、自然環境や歴史環境の保全、優良農用地の保全と遊休農地の有効活用、住宅地・工業用地などの計画的な開発などです。

### 6 - 2 土地利用の基本理念・基本方針

土地は現在及び将来の住民のための限られた貴重な資源であり、生活や産業活動などに欠くことのできない共通の財産です。

土地の利用にあたっては、自然との共生、公共の福祉の優先、健康で文化的な生活環境の確保、地域産業の振興を基本理念とし、国土利用計画法と関連する土地利用関係法(森林法、農地法、農業振興地域の整備に関する法律、都市計画法等)のもとに、総合計画、国土利用計画、農業振興地域整備計画、都市計画マスタープランなどに基づいて、総合的かつ計画的な土地利用を図ります。

### 6 - 3 基本施策

#### (1) 森林ゾーン

本村の森林は、2,348haのうち、1,846ha(79%)が保安林に指定されており、潤いのある地域景観を創り出すとともに、炭酸ガスの固定、水源かん養、野生生物の生息環境、土砂流出防止など自然環境保全、国土保全の機能や保健休養、観光などの公益的機能を有しており、水源かん養の森から身近な里山にかけて、林業の振興と併せてその保全と活用を図ります。

#### (2) 農業ゾーン

##### 農地

意欲的な農家や生産組織の育成を図り、農業振興地域の優良農地を保全し、生産振興を図るとともに、遊休農地の利用や農業の持つ自然との対話機能の有効活用を進めます。

#### 農業集落

農業集落においては、地区の合意のもとに若者定住対策を進めるとともに、生活道路や下水道（公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽）などの環境整備に努めます。

#### 福祉ゾーン

農村環境との調和を図りながら、既存施設を核として、生活圏の中での福祉・健康づくりに目を向けつつ福祉・健康施設の立地を促進します。

### (3) 市街地ゾーン

#### 行政・教育ゾーン

村の政治・行政、教育の拠点として、魅力のある企画・立案・学びの発信機能を高めます。

#### 住宅ゾーン

国道 153 号沿いの既成市街地においては、幹線道路の交差点の改良、生活道路や公共下水道の整備、防災対策などを推進し、良好な住宅地の形成を図ります。

周辺の住宅立地が進みつつある新市街地については、生活道路等の都市基盤整備を進め、計画的なコミュニティづくりを進めます。

#### 商業業務地ゾーン

国道 153 号沿いや同バイパス、伊那インターチェンジ周辺、国道 361 号などの沿道においては、景観の保全などを図りながら、沿道立地型の商業や流通施設の誘致を図るとともに、「南箕輪ブランド」発信センターの創出など、魅力と活力のある商業地づくりを促進します。

#### 工業ゾーン

工業専用地域などへ優良企業の誘致、誘導・育成を進めるとともに、農林業や観光と連携した地域からの起業化を促進します。

#### インター周辺活性化ゾーン

伊那インターチェンジ周辺に商業・物流関係の優良企業の誘致を進めます。

### (4) 観光レクリエーションゾーン

各種イベントなどにより大芝高原の魅力を高めるとともに、伊那インターチェンジに近い温泉・宿泊施設として魅力をアップするとともに村内への広がり考えたグリーンツーリズムも視野に入れてPRに努めます。

### (5) 道路

国・県道の整備を促進するとともに、市街地と各集落を結ぶ都市計画道路や村道、集落内道路などの用途目的にそった維持・整備に努めます。また、伊那インターチェンジ～権兵衛峠～木曾路ルートの形成をめざします。

### (6) 水面・河川・水路

天竜川・大泉川・大清水川・鳥谷川など、水面・河川・水路は、本村の豊かな自然景観の重要な資源であり、水質浄化など自然環境の保全、回復と災害の防止に努めるとともに、村民の川遊びや憩いの場としての有効活用を図ります。

以上をまとめた土地利用基本構想図は、次のとおりです。

土地利用基本構想図（概念図）



